

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

森のすみか

グループの名称

笑顔あふれる家

直近採択グループ番号

06-0288-0399

(グループ代表者)

代表者名

植谷 一仁

代表者印

代表者所属先

株式会社ウッドトラスト

代表者所在地

岐阜県羽島市江吉良町2190番地

代表者電話番号

058-322-7751

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社ウッドトラスト

事務局担当者名

川嶋 友理子

印

事務局郵便番号

501-6236

事務局所在地

岐阜県羽島市江吉良町2190番地

事務局電話番号

058-322-7751

事務局FAX

058-322-7761

事務局担当者E-mail

y_kawashima@wood-trust.jp

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		6	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		4	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	4	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸		
	C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		2	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
			高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸
						加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
							上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
						その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸
						加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
							上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
高度省エネ型		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型		性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		1	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		3	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		2	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		1棟				
					130㎡				
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		0棟				
					0㎡				
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	未経験工務店を優先的に配分する。 その後は、申請確実物件を順番に配分する。								
	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 森のすみか	(地域型住宅供給対象地域) 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、福井県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 笑顔あふれる家	(結成年) 2017年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0288-0399	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	<input type="checkbox"/> 地震の発生が高いと予測される地域のため、長寿命型は耐震等級2以上とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	<input type="checkbox"/> 夏の暑さを軽減するため、風通しの良い間取りを考慮する。 <input type="checkbox"/> 使用する主要構造材は、耐久性の高い地域材を過半数以上使用する。 <input type="checkbox"/> 伝統的な木造軸組工法とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	<input type="checkbox"/> 地震や積雪に強く、地域の豊かな自然の景観や街並みに合うデザインを考慮する。	◎
④①～③の背景	<input type="checkbox"/> 対象地域は、森林面積が全国的にも多く中でも岐阜県は森林資源に恵まれた地域である。 <input type="checkbox"/> 東海3県に広がる濃尾平野は、夏は高温多湿で非常に暑くなり冬は伊吹おろしで冷たい風が吹き、体感気温を下げ積雪が多くなる地域である。 <input type="checkbox"/> 近い将来、地震の発生が予測されていること。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	<input type="checkbox"/> 柱に岐阜証明材又は合法木材の径180角以上を1本使用する。	○

イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 土台・柱は105mm角以上、梁桁は105mm巾以上の木材を使用する。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容: 施工構成員がそれぞれ特徴を活かした使用建材があるため、あえて使用建材の統一は行わない。	
	①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 土台、柱に、岐阜証明材の桧、杉又は合法木材の桧のいずれかを使用する。	◎
	②-1 建材・資材調達のコスト削減	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 建材・資材の商品を絞り、共同購入を行いコストダウンを図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 事務局が事前に地域型住宅の受注状況を把握し、原木・製材・流通業者・プレカット業者と情報を共有することにより調達事務の合理化を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 事務局として申請窓口業務だけでなく、省エネ基準・フラット35などの情報発信や講習会を行い、グループ全体の技術アップをフォローする。事業を通して出てきた課題点などを集約し、生産の合理化に向けた対策を検討する。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: グループとして施工基準は設けませんが、省エネ講習会や耐震勉強会などを行いグループ全体の施工技術をアップする。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	■ ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 消費者にも分かりやすく見積・積算の数量を1式ではなく、数量を明確にする。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 施工構成員が地域型住宅を建設時に、未経験の施工構成員を交えて勉強会などを行う。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 現場作業の効率化や工事にかかる経費などを見直し、効率化を図ることで週休2日制の導入を実現できるよう事務局が中心となりグループで検討する。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 技能者の資格取得を奨励し、資格に見合った処遇とするようグループとして推進する。	○
	③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 未加入の構成員に対して、加入の案内を行う。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 安全及び健康に関する情報を定期的に配信し、グループ全体の意識を高める。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	<input type="checkbox"/> 金融機関である㈱ハウス・デポ・パートナーズのサポートにより「フラット35」の利用を推奨する。		○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 森のすみか	(地域型住宅供給対象地域) 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、福井県	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 笑顔あふれる家	(結成年) 2017 年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0288-0399		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 住宅蓄積履歴情報の		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者の提供する蓄積サービスを使用する。	○
	①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 第三者の提供する蓄積サービスを使用する。活用する機関がない場合は、住宅履歴管理サービス『住宅履歴の図書館』を推奨する。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 情報サービスの登録が確認できる書式を事務局に提出する。	○
	② メンテナンス基準		
	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理保全計画書に従って行う。	○
	②-2 補修の共通ルール	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	②-3 点検補修実施の確認手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住まい管理の勉強会を開催する。	○
③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工構成員が開催するイベント等でDIY体験会を開催する。	○	
③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局主催のイベントで相談会の窓口を設置する。	◎	
④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 一部の構成員により維持管理委員会を設置し、情報交換の場を設ける。	○	
⑤ その他の維持管理の手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 倒産廃業時には、その後のメンテナンスや維持管理が引継ぎができるような体制づくりの構築を検討する。	○
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 過去の瑕疵事例について勉強会を開催する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	<input type="checkbox"/> 練ハウス・デポ・ジャパンが運営する完成保証システムを推奨する。 グループ構成員が倒産・廃業した場合でも、スムーズに工事を引き継ぐことができ消費者の安心を担保する。		○
エ. グループの技術力の向上			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅等の制度・仕様についての情報提供や技術研修会を行い、未経験事業者にも取り組みやすいようにする。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が各構成員に確認し、需給計画の策定を行い情報を共有する。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネ基準・ゼロエネ等の勉強会を開催し、グループ全体の知識と技術向上を図る。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工構成員向けの技術講習会の体制を強化し、建材流通構成員から省エネ等の商品情報を集め合理化を図る。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 10 今年度の参加目標人数 5	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 5 今年度の参加目標人数 5	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネ技術講習会の開催日を、未受講者の施工構成員に案内し参加を促す。	◎
c	① 新たな技術等の導入	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	② 新たな技術等の開発	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	<input type="checkbox"/> 2020年の省エネ基準義務化に向けて、知識・技術の向上が必要になってくる。それに向けて施工構成員は、事務局が行う研修会や勉強会に1回は参加する。		○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 森のすみか	(地域型住宅供給対象地域) 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、福井県	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 笑顔あふれる家	(結成年) 2017年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0288-0399		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	<input type="checkbox"/> 森林資源に恵まれた地域であることから、地域材を主要構造材(土台・柱・梁桁)の50%以上は使用する。 <input type="checkbox"/> 土台・柱に、岐阜県産証明材の松・杉又は合法木材の松のいずれかを使用する。 <input type="checkbox"/> 梁桁に、岐阜証明材又は合法木材証明制度による合法木材を使用する。	◎
②	地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上	◎
③	標準的な地域材の使用部位(必須)	主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 柵材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	◎
④	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>◎合法木材の一部において、産地・出荷者が多岐にわたるため原木供給者の特定が困難であり、製材・集成材・合板製造構成員による合法性の証明によって代替する。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 『岐阜証明材推進制度・合法木材制度』 各種認証制を活用する 【事務局】 地域材の受注状況・物件情報を集約し、 情報を共有を行う </div> </div>	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組み	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が地域材を供給する業者から在庫量の情報を集め、情報を発信する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組み	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が地域材を供給する業者から価格の情報を集め、情報を発信する。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事前に物件情報を把握し需給予測をする。	◎
c	①-1 畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-2 和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-3 襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-4 障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 美濃和紙などの伝統的な商品を積極的に提案する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 施工構成員や設計士などから地域の伝統的なデザインについて情報交換をする。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域の景観等に合った住宅を提案する。	○
	④ 和の住まいの要素を取り入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域材・自然素材を見える部分に使用し、洋風な家でも和の要素を取り入れる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			
カ. その他			
【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災地の資材などを積極的に使用する。		○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	被災地の資材などを積極的に使用する。		○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 森のすみか	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、福井県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> 笑顔あふれる家	<small>(結成年)</small> 2017 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0288-0399	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
<div style="border: 2px solid blue; padding: 10px;"> <p>【基本方針】</p> <p>当会は未経験業者や会社を設立してばかりの事業者が多いため、どの施工構成員でも取り組みやすいルールを設けており、事務局がサポート支援を行いグループ全体のスキルアップを図る。</p> </div>		
<div style="border: 1px solid gray; padding: 10px;"> <p>■認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅 所管行政庁による認定低炭素建築物・性能向上計画認定を受ける事とする。 未経験施工業者が多いため、商品の指定はせず幅広く仕様を選択できるようにする。 断熱材・サッシをバランスよく強化し、建物全体の性能向上を図る。</p> <p>■ゼロ・エネルギー住宅 断熱性能・日射遮蔽性能を高め外皮性能基準は、UA値0.60W/m²・K以下とする。 設備に関して給湯機器、高効率な照明・暖房機器等によりエネルギー削減率全体Rを101%以上で設定する。 太陽光発電を除くエネルギー削減率R0を20%以上で設定する。</p> <p>■優良建築物 地域材を現し部分に使用し、店舗や施設に訪れる一般ユーザーに良さを知ってもらおう。 地域産業・地域の景観などへの寄与につなげる。</p> </div>		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。